

# 特別委員会

## 一般会計予算審査特別委員会

委員長 神山 哲太郎

市職員の新型コロナウイルス感染症対応に伴い、委員会は3月3日から、3日間の日程で慎重に審査がおこなわれました。新年度予算という重要な委員会ですが、非常事態の中での委員会開催となり、各委員の協力のもと質疑時間を段階的に短縮しおこなわれました。

各委員は、特に重要と考えられる質疑を簡潔かつ明確に趣旨を伝えようと努力が見られ、市側もわかりやすく丁寧な答弁が印象的でした。

予算審議の結果、修正動議が出された議案第10号は賛成多数で、その他関連議案については全会一致で原案が可決されました。

今回のような緊急時では、委員会を進行する難しさや、要点を絞った質疑内容も問われると感じた委員会でした。



## 企業会計予算審査特別委員会

副委員長 谷川 芳一

特別3会計・企業4会計の審査は、新型コロナウイルス感染症対応に伴い、審査日を6日間から3日間に短縮し、質疑時間も大幅に短縮しておこなわれました。

質疑は延べ33人の委員がおこないい、各会計共通し、今後の事業運営のあり方、人口減少への対応、事業改善などについて、活発な質疑が交わられました。

市立病院会計では、世界的に拡大し懸念されている新型コロナウイルス感染症への態勢についての質疑もおこなわれました。

予算案に対し、後期高齢者医療会計は賛成多数で原案が可決し、それ以外（国保、介護、水道、下水道、市立病院、市場）は、全会一致で原案が可決されました。



### ペーパーレス議会システムのデモンストレーションの開催 (2月12日)

議会改革検討会の中で検討が進められている議会ICT化の目玉であるタブレット端末を活用したペーパーレス議会システムのデモンストレーションを開催しました。

他市の議会においても実際に利用されているシステムデモ画面を議員が直接操作し、資料の検索方法や手書きメモなど、使いやすささまざまな機能について学習しました。

市議会としては、ペーパーレス化による紙の使用量の抑制、災害時の迅速な情報連携および安否確認などの効果も考え、ルールも含めた、検討を進めてまいります。



### 苫小牧市社会福祉協議会に関する学習会の開催 (2月7日)

今、各地域では隣近所の関係希薄化や町内会活動の担い手不足など、多くの課題を抱えている現状にあります。今後の苫小牧市における地域福祉推進に向けて、社会福祉協議会の取り組みに対する理解を深めるため学習会を開催しました。内容は、地域福祉と社会福祉協議会の地域支援として、①コミュニティソーシャルワーカーの活動、②成年後見と日常生活自立支援事業について説明を受け、議員からは、日常活動における疑問点など、活発な質疑がおこなわれました。



※社会福祉協議会は、現在の社会福祉法に基づき、営利を目的とせず、民間の社会福祉活動の推進を目的とした民間組織として設置されています。